

山柔協第26-308号
令和8(2026)年4月21日

各市柔道協会等団体の長 様
各小学生所属チームの長 様

一般社団法人山口県柔道協会
会長 正司直樹
(会長印を省略しています。)

第3回山口県小学生柔道選手権大会の開催について（通知）

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、標記選考会を添付の要項により開催しますのでお知らせします。

各小学生所属チームにあつては、（一社）山口県柔道協会事務局に **5月3日(日)まで**に
お申し込みください。

また、審判員の御協力についてもよろしくお願ひします。(申込書に記入をお願いします。)

記

1 開催日等

6月7日（日）

○12時から13時の休憩時間を設け、午前の部と午後の部に分けて開催します。

- ・午前の部(1~4年生男女の部)は9時15分から開会式から始まります。
- ・午後の部(5・6年生男女の部)は13時から開始します。
- ・午後の部に参加の方は午後の開始(13時)を予定して御来場ください。
- ・午前の部の表彰は12時から13時の間に行います。(予定)

○受付は8時10分から8時50分までです。

午後の部の選手の受付も行いますので、チームの代表者の方は、選手の出席状況を
あらかじめ確認の上、受付をお願いします。(体重測定は行いません。)

2 開催場所

萩ウエルネスパーク萩武道館 萩市椿73-7 電話 0838-24-2411

3 留意事項

- (1) 必ず全柔連登録を完了しておいてください。(要項の5の(2)③のとおり)
- (2) **5月3日(日)まで**に電子メールでの申し込みをお願いします。

e-mail : yjk@c-able.ne.jp

4 照会先

(一社)山口県柔道協会 (山口市大字朝田581-2)

事務局 宮崎 俊彦

電話 : F A X 0 8 3 - 9 2 4 - 9 5 1 0

e-mail : yjk@c-able.ne.jp

第3回山口県小学生柔道選手権大会実施要項

- 1 主 催 一般社団法人山口県柔道協会
- 2 主 管 一般社団法人山口県柔道協会少年普及委員会(普及委員会) 萩柔道協会
- 3 日 時 令和8年6月7日(日) 午前8時開館 9時00分審判監督会議
チームの監督は審判監督会議に出席のこと。
・受付 8時10分から8時50分まで
・開会式 9時15分 ・試合(小学1年生から6年生の順に実施)
- 4 会 場 萩ウエルネスパーク萩武道館 萩市椿73-7 電話0838-24-2411
- 5 試 合

(1) 競技種別

次の区分でのトーナメント戦を原則とし、5・6年生の部(⑨~⑯)にのみ3位決定戦を行う。
4年生までは3位決定戦は行わない。チームからの申込人数の制限はなし。

- ① 小学1年生男女混合(軽量級・重量級に振り分け※)
- ② 小学2年生男女混合(軽量級・重量級に振り分け※)

(※振分方法は、申込書に記載の体重をもとに、約1/2のクラスに振り分け、軽量級・重量級とする。)

- ③小学3年生男女混合(35kg未満級)
- ④小学3年生男女混合(35kg超級)
- ⑤小学4年生男子(-40kg級)
- ⑥小学4年生男子(40kg超級)
- ⑦小学4年生女子(-35kg級)
- ⑧小学4年生女子(35kg超級)
- ⑨小学5年生男子(-45kg級)
- ⑩小学5年生男子(45kg超級)
- ⑪小学5年生女子(-40kg級)
- ⑫小学5年生女子(40kg超級)
- ⑬小学6年生男子(-50kg級)
- ⑭小学6年生男子(50kg超級)
- ⑮小学6年生女子(-45kg級)
- ⑯小学6年生女子(45kg超級)

(2) 試合参加資格

- ①2026年4月2日現在で当該学年であること。
- ②予選会までに6か月以上の柔道の練習期間を経ており、かつ、受け身や基本動作に習熟し、試合等の攻防に対応できる体力が備わっていると指導者が認める者であること。
- ③(一社)山口県柔道協会に所属し(公財)全日本柔道連盟登録者であること。
- ④スポーツ障害保険に加入していること。

(3) 参加料 1人 1,000円(大会当日、受付にて各団体でまとめて納入すること。)

(4) 審判規定

- ①最新の国際柔道試合審判規程、少年大会試合審判規程並びに本大会申し合せ事項により行う。

② 試合時間は次のとおりとする。

- ・ 1年生から3年生：2分
- ・ 4年生から6年生：3分

③ 勝敗の決定基準は「1本」（反則勝ち等）「技あり」「有効」「僅差」(注1)とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は原則旗判定による判定(注2)により勝敗を決定する。

(注1)「僅差」とは双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

(注2)「判定」の基準は、概ね、順に、有効に近い数、立ち技の施し数、積極性、姿勢の順とし、技のかけつづれや偽装攻撃は反則を厳しくとる。

6 参加申込

参加申込は、各チームが添付の申込書により電子メールで申込みこと。

各チームから帯同審判員の参加をお願いします。

申込期限 **5月3日(日) 必着**

申込先 一般社団法人山口県柔道協会 事務局（山口市朝田581-2）

電子メールアドレス： yjk@c-able.ne.jp

電話 083-924-9510

7 組合せ 5月に少年柔道普及委員会（以下、「普及委員会」という。）が作成する。

8 その他（育成プロジェクト等の参加選手の選考）

「全日本小学生柔道育成プロジェクト」や「全国少年競技者育成事業（中国地区合宿）」の参加選手については、普及委員会が本大会の成績を参考に決定する。

特に、「全国少年競技者育成事業（中国地区合宿）」の参加選手については、競技種別ごとに次の人数とするが、参加者が確保出来ない等の状況が発生した際には、変更する場合があります。

- ⑨小学5年生男子（-45kg級） 2名
- ⑩小学5年生男子（45kg超級） 2名
- ⑪小学5年生女子（-40kg級） 1名
- ⑫小学5年生女子（40kg超級） 1名
- ⑬小学6年生男子（-50kg級） 3名
- ⑭小学6年生男子（50kg超級） 3名
- ⑮小学6年生女子（-45kg級） 2名
- ⑯小学6年生女子（45kg超級） 2名

9 留意事項 選手及び指導者は下記の事項を厳守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した選手は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

なお、至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また、当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。

③皮膚真菌症（トングランス感染症）については、感染が疑わしい、もしくは感染が判

明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合がある。

10 問合せ先 一般社団法人山口県柔道協会事務局 宮崎 俊彦

電話・FAX 083-924-9510

電子メールアドレス： yjk@c-able.ne.jp